

世界初のCMOSセンサー採用デジタルカメラ

登録番号	第 00212 号		
登録年月日	平成28年9月13日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	アレグレット PDR-2
所在地	東京都千代田区
	日本カメラ博物館
所有者 (管理者)	日本カメラ博物館
製作者(社)	株式会社東芝
製作年	1997年
初出年	1997年
選定理由	撮像素子に相補型金属酸化膜半導体（CMOS）センサーを搭載した世界初のデジタルカメラである。CMOSセンサーはノイズ低減が困難なために、当時のデジタルカメラでは電荷結合素子（CCD）センサーしか採用されていなかった。東芝が開発したCMOSセンサーを市販品として世界で初めて本機に搭載し、ボディの小型化と省電力化を図った。また、記録媒体にスマートメディアを使用するとともに、本体をパソコンのスロットに差し込むデータ転送法も採用している。本機はその後のCMOSセンサー搭載デジタルカメラの先駆けとなった。
登録基準	ーイ （科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの） 二ーイ （国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）

公開・非公開	公開
写真	
その他参考となるべき事項	